

こくぶんじ協働ニュース



1面 市民活動フェスティバル開催！協働事業
2面 こらぼ de サロン・シンポジウム開催報告
3面 団体・センターからのお知らせ、
4面 NPO の現場から・センター長通信
発行 こくぶんじ市民活動センター
平成 30 年 4 月 1 日

駐車場は利用できません

第 12 回

Twitter やってま〜す！
#FesKokubunji

こくぶんじ

市民活動フェスティバル

平成 30 年 4 月 22 日 (日)

午前 10 時～午後 3 時半

ひかりプラザ・北側道路 (荒天時室内開催)

★体育室のプログラムに一部変更があります★

※フェスティバルの詳細は、挟み込みのチラシをご覧ください

協働事業のお知らせ

【平成 30 年度実施 公募型協働事業「こくぶんじ青空ひろば事業」実施団体決定！！】

平成 30 年 2 月 14 日 (水) に応募団体の公開審査会を実施し、「特定非営利活動法人 冒険遊び場の会」が 144 点満点中 121 点の高得点を獲得され、採択となりました。今後も引き続きより良い事業を実施されることを期待しています。

【平成 29 年度実施 協働事業の報告・評価を行います(公開)】

平成 29 年度に実施した協働事業の事業報告と評価を公開で行います。今後の協働事業の参考にしてください。皆様のご来庁お待ちしております。

報告事業 (計 4 事業)

[公募型] 西恋ヶ窪親子ひろば事業 (市民室内プール)、こくぶんじ青空ひろば事業、
マインタウン事業

[提案型] 協働を進めるための市職員・NPO スタッフ合同研修事業

【日時】 5 月 15 日 (火) 午前 9 時～【場所】 市役所第 1・2 委員会室

こらぼ de サロン#4 開催報告

1月26日(金)市民活動センター会議室



今までで最多の方にご参加いただく会となった4回目。

平成31年度より運営委託が予定されている市民活動センターについて、参加者のみなさんと意見交換を行いました。今回の「こらぼ de サロン」は、センター登録団体の方のみの参加となりましたが、市民活動センターのこれからについてはもっと広く市民の方に呼びかけ、皆さんの声を聞く場を設けてほしいとの意見や、登録団体を中心に話し合う場所が必要などのご意見をいただきました。市民活動センターへの団体のみなさんの思いや、協働事業についてもたくさんのご意見、ご指摘を頂く機会となりました。今後については、HP やこらぼでお知らせしていきますので、今回ご参加いただけなかった方もぜひご参加ください。



開催報告

東京経済大学地域連携センターコラボレーションシンポジウム

1月30日(火)国分寺Lホール

こらぼ de サロン 大学生と創る地域の力

昨年に続き、「大学と大学生の地域活動を知り、地域と大学生のつながりについて考える」をテーマに、東京経済大学地域連携センターコラボレーションシンポジウムを開催しました。

今回は、平成29年度より同大学経済学部特命講師に就任された、鈴木恒雄先生に地域でのこれまでの活動を中心にお話いただきました。

市民として商店会を起点に街の盛り上げに取り組んでこられた鈴木先生は、地域の方からの相談を受け、恋ヶ窪の「恋まちストリートプロジェクト」や国分寺駅北口での「ぶんじマルシェ」、22番街商店会の「ニーニー音頭」など、地域資源を活用し、地域住民を対象とした活動を行ってきました。



イベントなどを通して地域の住民が「国分寺に住んでいてよかった」と感じる事が、地域への愛着や誇りへ繋がり、様々な原動力となるそうです。同じく地域の大学に通う学生の中にも「地域愛や誇り」があり、大学のある街をよくするための取り組みがされています。ボランティアサークル Clover からは「ボランティア活動と地域愛」と題した、街づくりサポーター組織【グリーンプライド】の活動報告がありました。

国分寺駅北口エリアで定期的な清掃活動を行う中で気づいた、エリアによって集まるゴミの違いや、ゴミ拾いから生まれるコミュニケーションなど、ゴミ拾いを通して感じたことを中心に、今後も気持ちよく暮らせる街創りのため、意識改革を続けてくとのこと。鈴木特別ゼミからは「東経大名物パンの創出」として、大学愛を原動力とした学生が地域企業に協力して、課題解決に取り組んでいる事例が紹介されました。大学内に店出したキニョンと学生のコラボレーションにより、生まれた揚げパンは、今後も学生のニーズと共に進化していくそうです。

第2部のグループディスカッションでは、今までの活動の中で感じたことや思ったことを元に、学生と地域がつながり続けるために必要なことを考えました。活動を依頼する際に最低限必要な日数やSNSの活用、学生と社会人の時間のギャップなど、当事者同士が情報共有できる場所となりました。今後の活動において、お互いにとってより良い関係を継続させ、発展させていくためのヒントになったのではないのでしょうか。





登録団体からのお知らせ



親子で楽しもう!「英語絵本・歌と手遊び」

世界中で大人気の英語絵本とマザーグースの歌と手遊びを紹介。英語に触れる初めの第一歩を踏み出してみませんか? 詳細はHPで。ぜひ、ご参加を。

日 4月16日(月)

問 <http://poppup.tamaliver.jp/>



英語絵本読み聞かせポップアップ

ターゲットバードゴルフ会員募集!

生涯スポーツとして、誰でも楽しめる簡単で健康的なスポーツです。けやき運動場で体験が出来ます。

日 毎週火曜日・金曜日午前中

費 入会金: 1,000円、年会費: 6,000円

問 080-9822-7437 (西村)

国分寺TBG協会

会員募集!

会員相互の親睦を深めながら、年数回の勉強会、視察などを通して、防災知識の向上を図り災害に強い安全で住みよい街の実現を目指しています。防災に関心のある皆さんをお待ちしています。

問 042-326-1434 (田中)

防災まちづくり27会

「薬だけに頼らない心と身体健康づくり」
ハンドセラピー講習 受講生募集

民間療法のひとつ、人気のハンドケアをこの機会に身につけてみませんか? ご自身やご家族の健康管理にお役立て下さい。受講後、ハンドセラピスト認定証を授与します。

問 090-2440-8359

NPO 法人日本セラピスト普及協会

スポーツ吹矢体験会

激しい運動を好まない方、腹式呼吸を基本に的を射る爽快感ぜひ味わって下さい!

場 福祉センター・並木公民館・西町地域センター
体験会の日時は、会場により違います。

詳細はお問い合わせください。

問 090-4452-2354 (根本)

日本スポーツ吹矢協会国分寺支部

プレイセンター小さな森の紹介⑤

事業IV玩具の広場。豊かな遊びの提供を実践する中で揃えた良質な玩具を地域の皆さんへも提供開始しました。日程調整のためまずはご連絡ください。

問 042-324-5777 (渡辺)



(一社) プレイセンター小さな森

講演会「高齢期の社会参加のありかた」

日 6月28日(木) 10:00~12:00

場 cocobunji プラザ リオンホール (Bホール)

講 東京都健康長寿医療センター
研究所部長 藤原佳典氏

人 120名 予約不要

問 080-3461-5960 (木田)

NPO 法人介護サポーターズ国分寺



センターからのお知らせ



◆登録更新について◆

平成30年度団体登録更新が終了しました。ご協力ありがとうございました。

今後、変更等ございましたら、随時センターまでお知らせください。

◆レターケース利用開始について◆

登録更新時に申請頂きましたレターケースの利用を、4月1日より開始いたします。

利用更新をされていない団体は、4月20日までにレターケースの中身をお引き取りください。よろしくお願いいたします。

◆レターケース利用方法について◆

A4サイズ(200枚程度)の用紙を入れることができます。他団体へのチラシ配布や、団体内での連絡文書のやりとり等にご利用いただけます。施錠ができませんので貴重品・郵便等の受取はできません。ご注意ください。

平成30年4月より

コピー機・印刷機の利用基準

が変更になります

※詳しくはおしらせチラシ参照

シリーズ
NPOの現場から

～医療コミュニケーション向上のためにお役に立ちます！～

NPO 法人響き合いネットワーク東京 SP の会国分寺支部



病院で、自分の症状をうまく伝えられなかったり、医者の説明がよく理解できなかったり、聞きたいことがきけなかったり…とコミュニケーションの難しさを感じることはありませんか？「NPO 法人響き合いネットワーク東京 SP の会国分寺支部」は、会員の皆さんが*SP としての研修をかさね、医学生や看護学生の“患者とのコミュニケーション力”向上のための訓練や試験に協力している団体です。近年、医師によるインフォームドコンセントや患者とのコミュニケーション能力が要求されるようになり、医学教育への「模擬患者」の導入が進んでいます。研修会では、シナリオに基づいて、模擬患者の罹っている病気について勉強し、ロールプレイという方法で模擬患者役・学生役・評価者役を交代しながら演じ、感想や気づいたことなどを出し合います。こうした研修の繰り返しで SP としての技術を磨き、医療系学生の医療面接実習や試験に臨みます。



今回、市民活動センター会議室で開催された研修会に参加させていただきました。この日のシナリオは、“患者は動悸が激しい時が度々ある為、心配で病院に来た”という設定です。動悸といえば心臓が原因と思っていましたが、貧血やホルモン異常によるもの、肺の病気によるものなどがあり、その場合他の症状も伴っているそうです。このようなことを頭におきながら、ロールプレイに入ります。学生（医師）役『今日はどうされましたか？』患者役『この頃動悸が激しいのが気になります』…と始まりました。医師役は症状や患者役の気持ちなどいろいろ尋ね、患者役はそれに答えていきます。1回の時間は7分間で、終了時間に近くなったら評価者役が合図し、医師役は患者の状態などをまとめて終わります。評価者役はロールプレイの感想や、気づいたことなどを伝えます。シナリオには、患者の家族構成や日常生活などの情報はありますが台詞はありません。



医師の質問も患者の答えもアドリブです。しかし、会員の皆さんは、本当に病気になっているかのようにとても自然に演じていました。会員の方は生き生きとしたお顔で「いろいろな病気について知識が増えました」「患者の設定など覚えなければいけないので、ポケでなんかいられません」「学生さんと話すことで、こちらも若返ります（笑）」「楽しんでお役に立てる、一石二鳥です」など生きがいとして楽しんで活動に参加されているのだと感じました。

4月22日の『市民活動フェスティバル』でも、活動紹介とデモンストレーションを予定しています。新しい出会いが待っているかも…。ぜひ、お立ち寄りください。

お問合せ：hibikiai@jcom.home.ne.jp

ホームページ：http://kaminaga.moo.jp

* SP（模擬患者）とは、
Simulated Patient または
Standard Patient の略

センター長通信

今年は、韓国平昌で冬季オリンピック・パラリンピックが開催されました。国内外の選手の活躍が連日伝えられ、大いに盛り上がりました。日本は冬季オリンピック史上最多のメダルを獲得しましたが、なにより選手達の全力で立ち向かう姿が一番の感動を呼んだのだと思います。いよいよ次は、2020 東京オリンピックです！

4月を迎え、国分寺市では国分寺駅北口再開発ビルが完成となり、西街区5階公益フロアの cocobunji プラザが待望のオープニングとなりました。4月1日から4月8日までの約一週間余り、盛大にオープニングイベントが開催されます。オリ・パラではレガシーの創出と言われていますが、今回の再開発により国分寺のレガシーも創出されることを期待しています。22日には、恒例となりました「こくぶんじ市民活動フェスティバル」もひかりプラザで開催されます。毎回、様々な世代の方が集まり交流し、楽しい一日を過ごすイベントとなります。今年も事務局として無事故の運営をめざしてまいります。是非ご参加をお願いいたします。

編集後記

いよいよ22日（日）『市民活動フェスティバル』が開催されます！今年で12回目を迎え、さらに多くの団体が参加します。子どもから年配の方まで楽しめる催しが盛りだくさん。一緒に活動したくなる団体が見つかるかも！？皆様のご来場お待ちしております。
(R)

発行・編集

こくぶんじ市民活動センター（国分寺市役所 市民生活部 協働コミュニティ課）
〒185-0012 東京都国分寺市本町4丁目1番地9 本町クリスタルビル4階
Tel 042-208-3636 / Fax 042-208-3637
e-mail kccpc@jcom.home.ne.jp
http://www.collabo-kokubunji.com/
開館時間 月～金曜日 9:00～17:00（年末年始を除く）

